

村田画伯が油絵を寄贈

「朝の大正池」

ひたちなか市在住の画家、村田伊佐夫画伯から19日、城西病院に15号の油絵「朝の大正池」を寄贈していただきました。

村田画伯は、元三軌会評議員で、三軌会の茨城支部長としても活躍。現在は茨城県美術展会員として活動し、多くの絵画教室で後進を指導しています。

村田画伯は、結城市にある称名寺が菩提寺という縁から「多くの結城の人に絵を見てもらいたい」と絵を寄贈しました。

「朝の大正池」は3年前に描いた作品。朝もやの中に大正池の姿が刻々と現れていく静寂な様子を表現しています。

平成26年12月20日

